

講義名称	行政学	担当教員名	堀田 学
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	政治 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC113

授業のキーワード	行政、地方自治、ガバナンス
授業の概要	現代社会は、行政の比重が多く、「行政国家」といわれることがあります。また、近年盛んなガバナンスの議論では行政は住民とのパートナーとして考えられています。この授業では行政について考えていきます。
期待される学習成果 (目標)	1. 新聞・ニュース等で取り上げる時事問題が理解できる。 2. 政治学と現代地方自治を合わせて履修するとさらなる理解が深まる。 3. 公務員の仕事をイメージできる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	行政学とは	授業のオリエンテーションと「行政」・「行政学」についての説明をします。
2	社会構造の変化と行政	近代国家の発展と行政国家化を見ていきます。
3	行政国家の成立	行政国家の成立と福祉国家体制を見ていきます。
4	行政学説史①	行政学の誕生と政治行政分断論を学びます。
5	行政学説史②	政治行政融合論とニュー・パブリック・マネジメント (NPM) について学びます。
6	現代の政府体系	中央と地方、議会と行政府、行政統制について学びます。
7	内閣制度	日本の内閣制度の歴史と近年の改革について学びます。
8	官僚制	マックス・ウェーバーの官僚制を学びます。
9	現代組織論	組織や官僚の心理や行動について学びます。
10	日本の行政組織	日本の行政組織について学びます。
11	人事管理と財務管理	公務員制度や予算について学びます。
12	行政と情報技術	行政の業務とITについて学びます。
13	行政活動と政策	「政策」とは何か。政策について学問的に考えます。
14	政策の決定	政策の決定過程について学びます。
15	政策の執行と評価	政策の執行と評価について学びます。

定期試験	重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します (記述も含む)。
授業時間外学習	この授業は5回分終了後、内容が若干変わりますので、指定テキストや板書などを5回終了した後、復習を兼ねて見直しをしてください。
評価方法	定期試験 (100%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	適宜、参考文献を紹介します。
参考文献	伊藤正次・出雲明子・手塚洋輔『はじめての行政学』有斐閣、2016年 真淵勝『行政学 (新版)』有斐閣、2020年 風間規男編『新版 行政学の基礎』一藝社、2017年